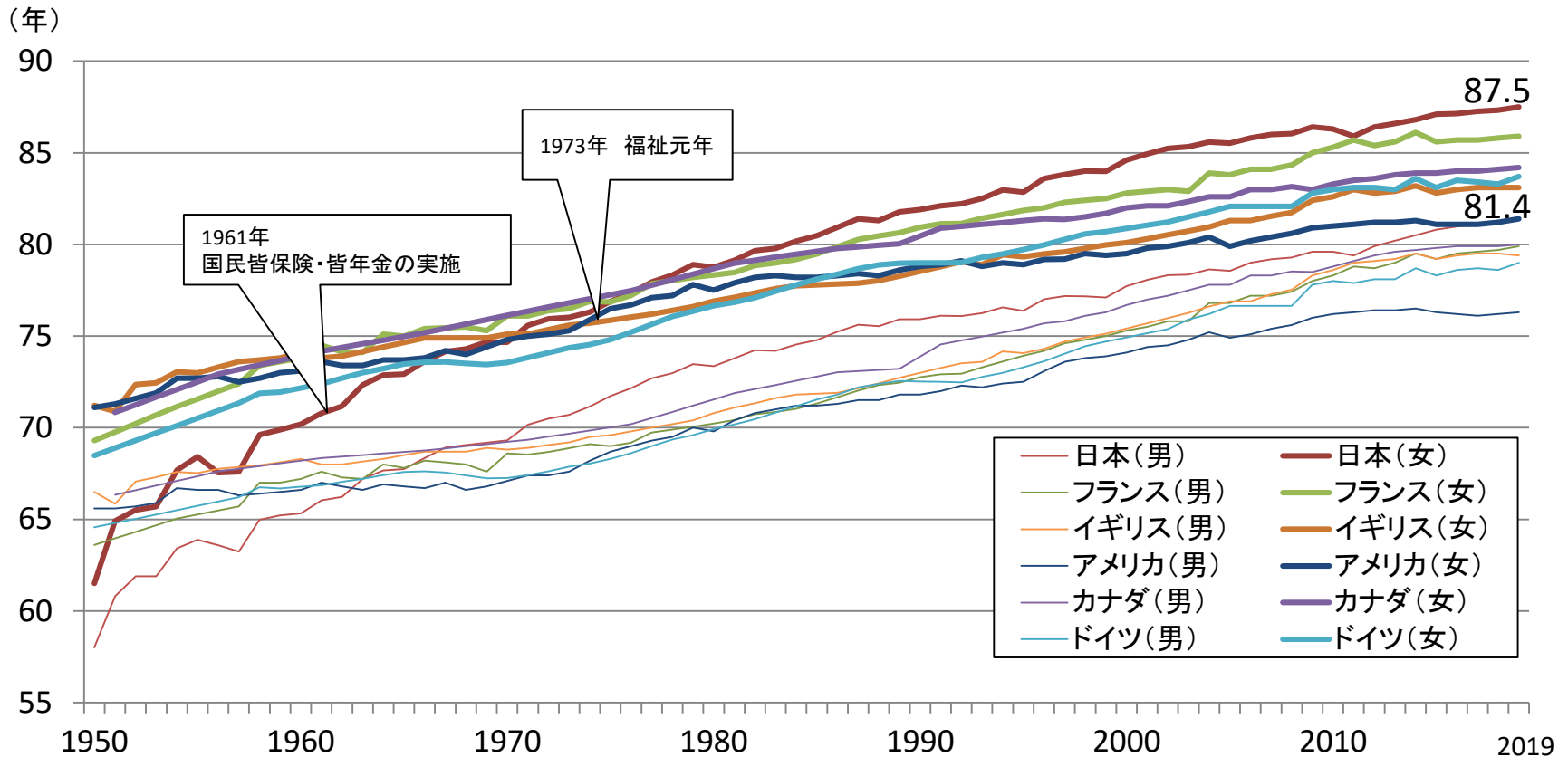


主要先進国の平均寿命の推移

○先進諸国の平均寿命は一貫して伸長。平均寿命の延伸の背景には、医療技術の進歩等のほか、公衆衛生、食生活、住居環境の改善等の生活水準の向上が死亡率低下に寄与していると考えられる。



(資料) OECD「Health Statistics」、UN「Demographic Yearbook」

(注) 1. 1990年以前のドイツは、旧西ドイツの数値である。

2. 1982年以前のイギリスはイングランド(ウェールズ)の数値である。

健康寿命各国比較(2019年)

日本の健康寿命は、男女ともに世界第1位

男性

	国名	健康寿命
1位	日本	72.6
2位	シンガポール	72.4
3位	スイス	72.2
4位	イスラエル	72.0
5位	キプロス	71.8

女性

	国名	健康寿命
1位	日本	75.5
2位	シンガポール	74.7
2位	韓国	74.7
4位	フランス	73.1
5位	キプロス	73.0

※健康寿命の算出方法がWHOと日本で異なるため、日本の健康寿命の数値については発表しているものと異なる。

出典:「Healthy life expectancy (HALE)Data by country」(WHO) Last updated 2020-12-04

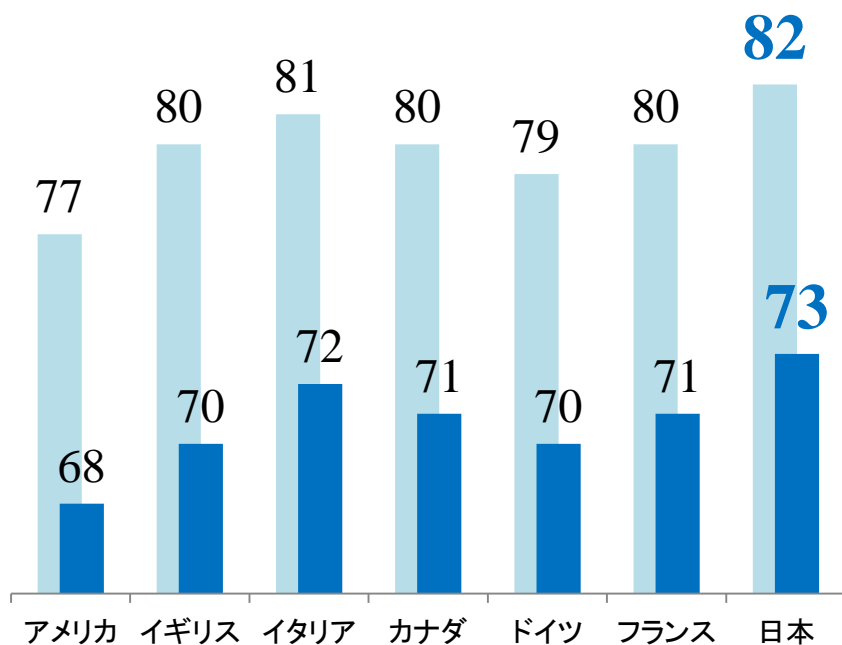
<https://www.who.int/data/gho/data/indicators/indicator-details/GHO/gho-ghe-hale-healthy-life-expectancy-at-birth>

平均寿命と健康寿命の国際比較

日本は、先進7か国の中で、最も長い平均寿命、健康寿命となっている。

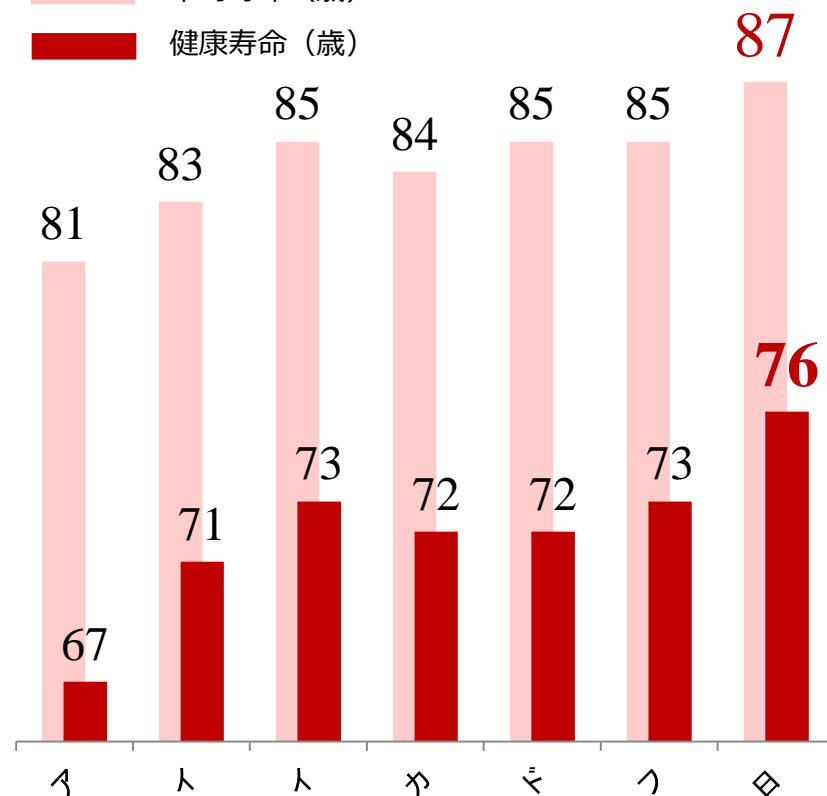
男性

平均寿命 (歳)
健康寿命 (歳)



女性

平均寿命 (歳)
健康寿命 (歳)



(資料出所) Global Health Observatory (GHO) data (<https://www.who.int/data/gho/data/themes/mortality-and-global-health-estimates>)
(備考) 平均寿命、健康寿命は2019年のデータ